

郷原信郎氏

政治・経済事犯における検察の 捜査・公判と戦略的弁護活動

講師
郷原 信郎氏



【略歴】

1977年 東京大学理学部卒業
1983年 検事任官
公正取引委員会事務局審査部付検事、東京地検検事、
広島地検特別刑事部長、法務省法務総合研究所研究官、長崎地検次席検事、
東京地検検事（八王子支部副部長）を歴任
2004年 法務省法務総合研究所総括研究官兼教官
2005年 桐蔭横浜大学法科大学院教授（派遣検事）
2006年 検事退官、引き続き桐蔭横浜大学法科大学院教授
2008年 郷原総合法律事務所（2012年から「郷原総合コンプライアンス法律事務所」）開設
2009年 名城大学総合研究所教授
2012年 関西大学社会安全学部特任教授（2014年から同大学客員教授）

【著書】

「虚構の法治国家」（講談社）
「組織の思考が止まるとき～『法令遵守』から『ルールの創造』へ～」（毎日新聞社）
「検察の正義」（ちくま新書）
「『法令遵守』が日本を滅ぼす」（新潮新書）
「思考停止社会～『遵守』に蝕まれる日本」（講談社現代新書）
など多数

平成27年

4月30日 [木] 14:45～16:15

金沢大学角間キャンパス
人間社会第1講義棟101講義室

[内容]

1. 美濃加茂市長事件無罪判決がもたらしたもの
2. 日本の刑事司法における検察の位置づけ
3. 社会的影響の大きい事件における検察の説明責任
4. 無罪判決に対する検察官上訴の問題
5. 日本版司法取引導入の是非

主催：金沢大学法科大学院・人間社会学域法学類
後援：北國新聞社、北陸中日新聞社、読売新聞北陸支社

問合せ先 金沢大学大学院法務研究科学務係
TEL: 076-264-5967・5968

